

## 2012年度 日本文化人類学会

### 第24期・第25期新旧合同理事会 議事録

日時：2012年4月22日(日) 13:00～16:00

場所：アルカディア市ヶ谷

(第24期)

出席者： 渡邊(欣)、綾部 太田、小田、岡田、栗田、栗本、桑山、佐々木(史)、高倉、棚橋、玉置、  
中川、中谷、名和、三尾、森山

委任状提出：鏡味、葛野、清水、関根、渡辺(公)

(第25期)

出席者： 小泉、赤堀、綾部、池田、上杉、小田、亀井、岸上、窪田、栗本、佐々木(重)、高倉、  
棚橋、中谷、三尾、森山、山本、和崎

委任状提出：春日、清水、曾我、出口、松田

\* 下線は重任

〔承認事項〕

1. 2011年度第9回理事会議事録
2. 第7回学会賞・奨励賞授賞理由書
  - ・2011年度第9回理事会において第24期総務会に文言調整が一任された第7回学会賞・奨励賞の「授賞理由書」を承認。併せて、6月24日開催の授賞式での読み上げ、授賞式後の学会ホームページ上での公開の手順を承認。

〔報告事項〕

1. 広報・情報化委員会(栗田第24期広報情報化担当理事)
  - ・日本文化人類学会研究大会における研究発表に関する査読規程を学会ホームページに掲載。
  - ・第46回研究大会第3回サーキュラーおよび第4回サーキュラーの情報をJASCA-INFOで配信。
  - ・第7回学会賞・奨励賞の受賞者氏名の学会ホームページへの掲載とJASCA-INFOでの配信、授賞式・学会受賞記念講演の日程のJASCA-INFOでの配信。
  - ・Anthropology of Japan in Japan(AJJ) 2012 Spring Workshopの開催情報を総務会承認の上、JASCA-INFOで配信。
  - ・文部科学省の科学研究費補助金研究成果公開促進費(成果公开发表B)の採択内定通知があり、交付申請の手続きを行ったことを報告。
2. その他
  - ・第24期国際連携委員長の栗本理事より、WCAA ビジネス・ミーティングの開催(2012年3月31日～4月1日、於ニューデリー)について報告。配付資料に基づき、小泉第24期国際連携委員より、同会議の内容および今後のWCAAの執行部体制について説明。

〔議題〕

(新旧合同理事会)

1. 第25期理事の役割分担について
  - ・小泉第25期会長候補より挨拶。第25期理事の役割分担について説明があり、承認された。特に、各地区研究懇談会担当において第25期理事の構成上の理由から所属地区とのずれが生じていることについて説明があった。
2. 総務会の職掌と構成について
  - ・小泉第25期会長候補より第25期理事会における総務会の職掌と構成について説明があり、承認された。
3. 第24期理事会から第25期理事会への引継ぎ説明(全体)
  - ・渡邊第24期会長より、第24期理事会の活動について、新規事業を中心に総括的な説明があった。ま

た、東日本大震災を契機とする学会の災害時（緊急時）対応について説明があった。高齢会員と若手会員に対する会費減額措置等に関して今後検討を行うよう第25期理事会への申し送りがなされた。

- ・綾部第24期庶務担当理事より、2011年度事業報告について説明があった。
  - ・森山第24期会計担当理事より、2011年度決算について説明があった。
  - ・森山第24期会計担当理事より、地区研究懇談会規程について説明があった。関連して、各期の理事会の構成によっては理事がいない地区が生じるという問題をめぐり、評議員選挙の地区制と地区研究懇談会の地区制の統一化の可否について検討を行う必要があるとの意見が出された。
  - ・栗本第24期理事より、課題研究懇談会設置規則改訂案および課題研究懇談会規程（案）について、前回理事会からの変更部分を中心に説明があった。
  - ・森山第24期会計担当理事より、学会賞選考規則の改正案について説明があった。
4. 第24期理事会から第25期理事会への引継ぎ説明（担当別）
- ・各委員会・担当の引継ぎを新旧担当理事が個別に行った。
  - ・個別に行った引継ぎの結果については、必要に応じてメモを作成して綾部第24期庶務担当理事に提出し、綾部理事が集約して第25期総務会に伝えることを確認した。

#### 〔議題〕

##### （第25期理事会）

1. 新入会員の承認について
  - ・2011年度第9回理事会以降の入会申込書を回覧し、4名の入会を承認した。2008年度以降、総務会で随時入会承認を行い、次の理事会で事後承認を得る手順を実施していることを説明し、今期も同様の手順を踏むことを確認した。
2. 2012年度事業計画案の概要について
  - ・棚橋庶務担当理事より、2012年度事業計画（案）について説明があり、担当ごとに原案を検討し意見があれば、5月22日までに棚橋理事へ連絡するよう要請した。なお、本件に関しては理事会メンバーでも配信することとした。
  - ・三尾会計担当理事より、2012年度予算（案）について説明があり、担当ごとに原案を検討し意見があれば、5月22日までに三尾理事へ連絡するよう要請した。なお、本件に関しては理事会メンバーでも配信することとした。
3. 会費徴収特例措置の延長について
  - ・森山第24期会計担当理事より、「東日本大震災の被災会員に対する2011年度会費徴収特例措置」について説明の上、2012年度の特例措置延長について提案があり、承認された。この決定についてはJASCA-INFOで会員に周知することを確認した。
4. 名誉会員候補者の選出について
  - ・棚橋庶務担当理事より、「日本文化人類学会名誉会員に関する内規」（第2条1項）に基づき、2012年度については該当者がいないことが説明され、承認された。内規の第2条2項による候補者について推薦があれば次回理事会まで提案を受け付けることとした。
5. 第25期監事候補者の選出について
  - ・棚橋庶務担当理事より、監事候補と打診方法についての第25期総務会案が提示され、承認された。
6. 課題研究懇談会設置規則改訂案および課題研究懇談会規程（案）について
  - ・新旧合同理事会で説明された課題研究懇談会設置規則改訂案および課題研究懇談会規程（案）について審議の結果、文言調整の上承認された。改訂案のうち、特に、活動期間について当初4年、その後1年毎の継続申請が2回まで認められるため最長6年までとなることについて、各課題研究懇談会への周知を徹底することが確認された。また、今後の追加募集の実施については、課題研究懇談会担当委員会を中心に検討をすすめることとした。
  - ・棚橋庶務担当理事が課題研究懇談会との連絡調整担当理事を務めることが承認され、活動期間の改訂について早急に各課題研究懇談会代表世話人に連絡することとした。
7. 学会賞選考規則の改正案について
  - ・新旧合同理事会で説明された学会賞選考規則の改正案については文言調整の上、次回継続審議とすることとした。
8. 「日本学術振興会第3回育志賞」候補者の学会推薦について

- ・ 榑橋庶務担当理事より、「日本学術振興会第3回育志賞」候補者の学会推薦依頼があったことが報告された。審議の結果、過年度と同様、JASCA-INFOを通じて学会推薦候補者の募集を実施することが承認された。学会推薦候補者選考の任につく理事・委員（非公開）についても承認された。
9. 「第2回三島海雲学術賞」候補者の学会推薦について
- ・ 榑橋庶務担当理事より、「第2回三島海雲学術賞」候補者の学会推薦依頼があったことが報告された。審議の結果、過年度と同様、JASCA-INFOを通じて学会推薦候補者の募集を実施することが承認された。学会推薦候補者選考の任につく理事・委員（非公開）についても承認された。
10. その他
- ・ 次回理事会は6月10日（日）開催。

以上